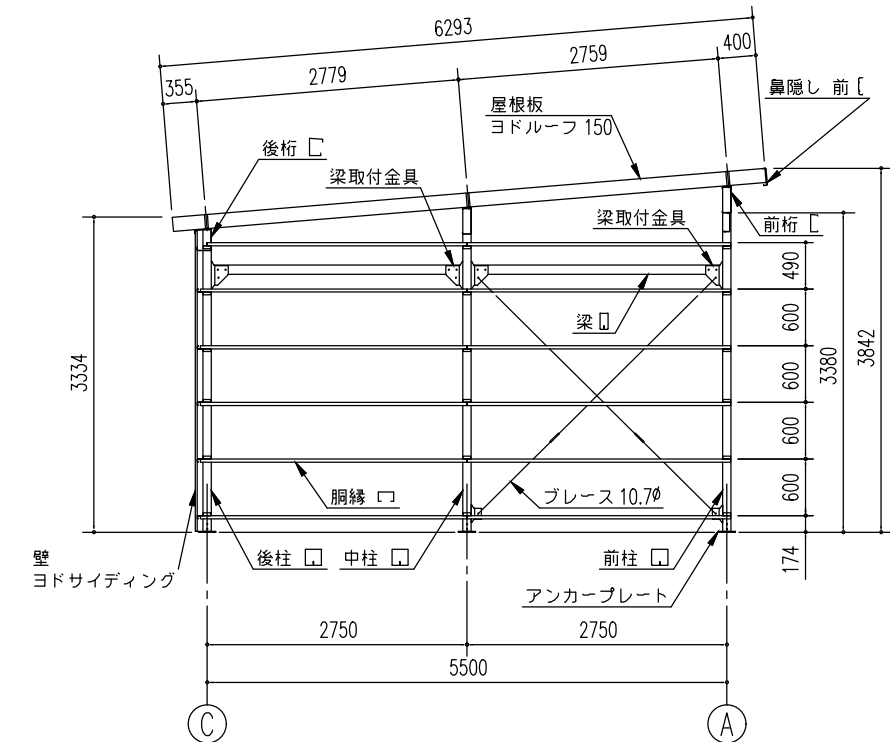
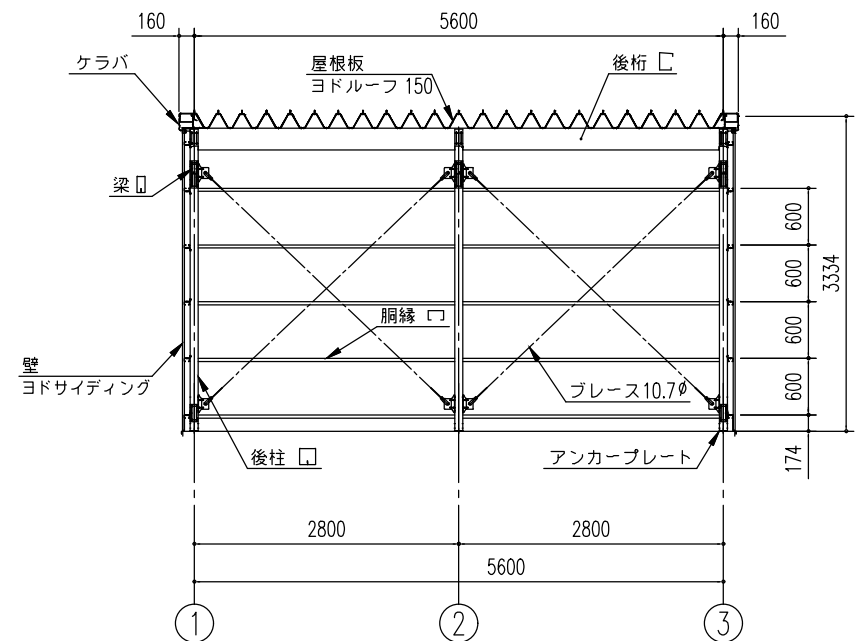
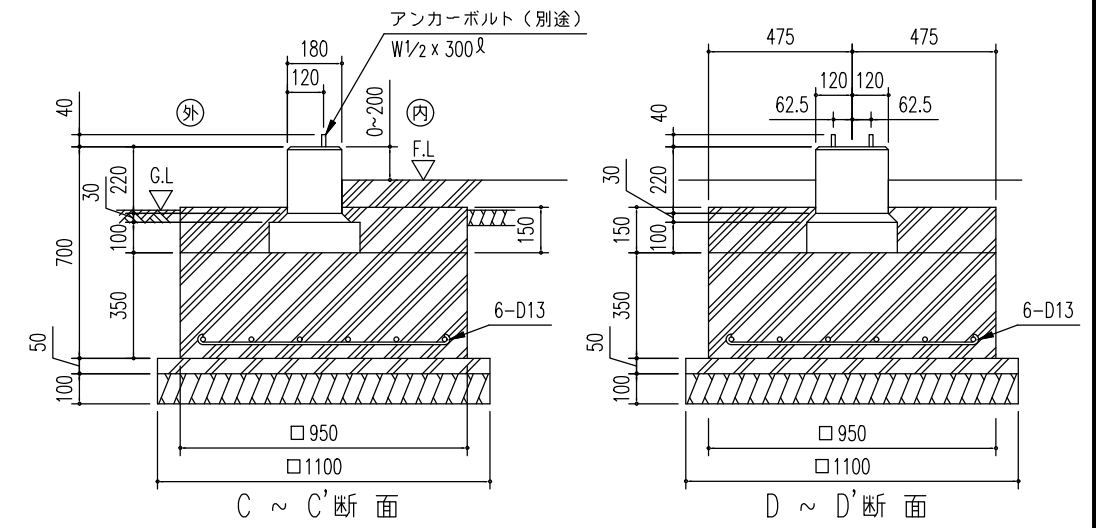
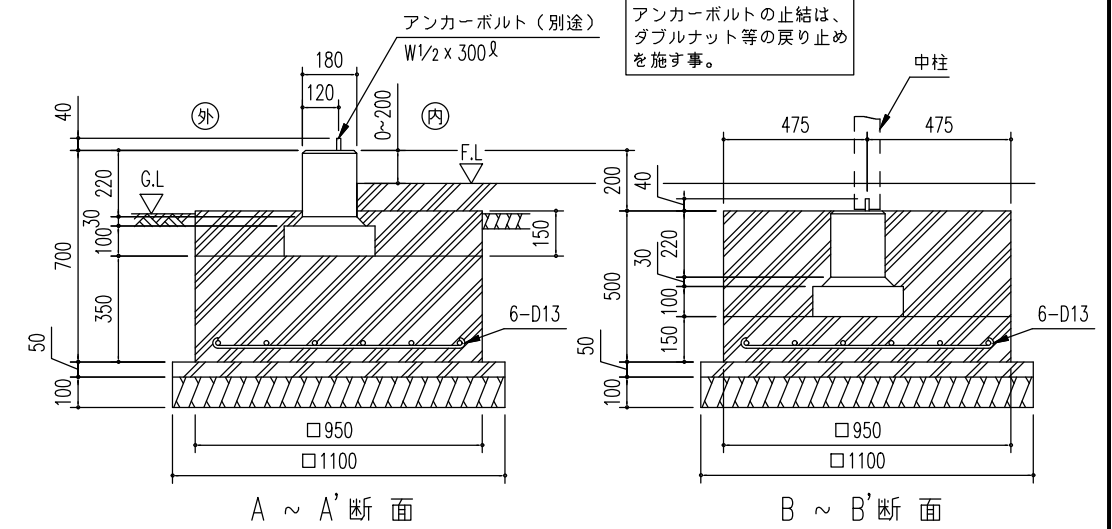




側面断面図 (S= 1/80)
※側面の出入口により、ブレースの配置が
変更となる場合があります。

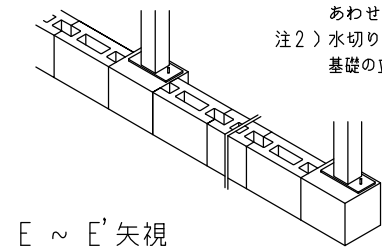


正面断面図 (S= 1/80)

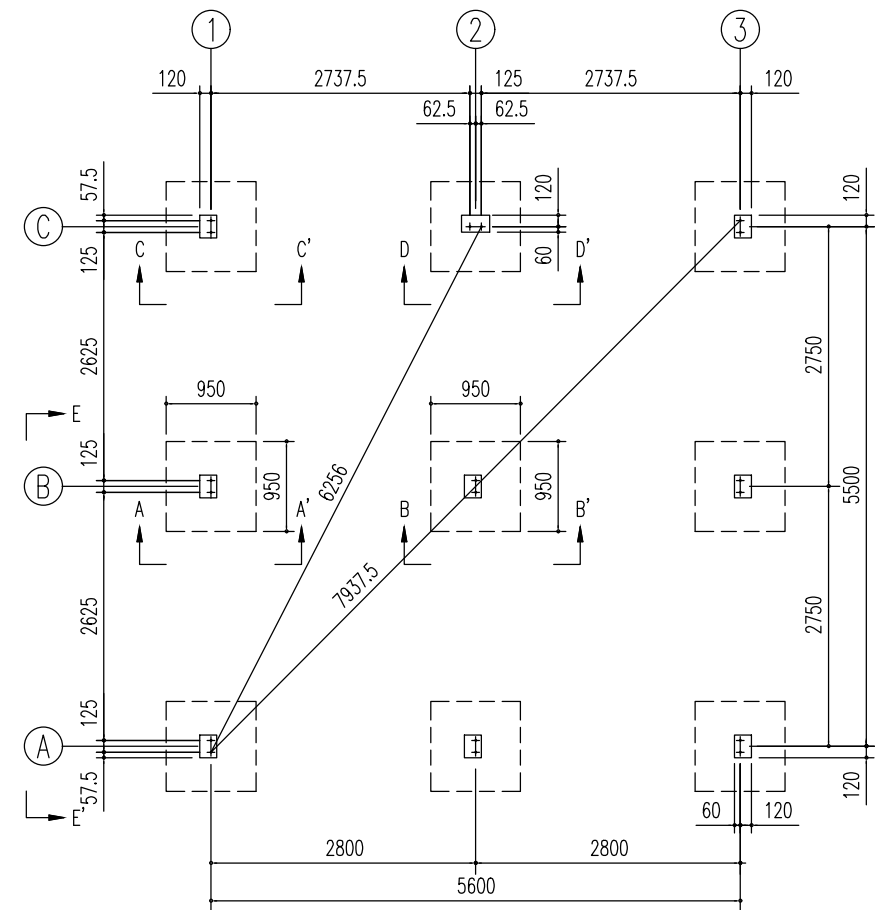


独立基礎断面図 (S = 1/25)
<下記条件での参考図>
(地耐力 50 kN/m² 以上,コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
(基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 Ⅲ)

- 注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。
- 注3) 間仕切り仕様の場合は、壁下端の隙間をブロック等で塞いでください。
- 注4) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



E ~ E' 矢視



基礎伏図 (S= 1/80)

SOBU-3057FHE 型 (2 連棟)

建築面積	30.8m ²	(間口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)
------	--------------------	---------------------

構造耐力上主要な部分の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	□ — 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	1.07
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
梁 (55A・55B)	□ — 400 x 42.5 x 30	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (前)	□ — 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (中)	□ — 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (後)	□ — 230 x 150 x 35	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
ブレース	—	10.7φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	—
ターンバックル	—	10.7φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル鋼	—
アンカープレート	—	9.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—

構造耐力上主要な部分以外の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	
胴縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
屋根	ヨドルーフ 150 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
前板 (H)	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	

名称	ヨド倉庫 (独立基礎)	株式会社 ヨドコウ
機種名	SOBU-3057FHE 型 (2 連棟)	